

(19) 【発行国】日本国特許庁(JP)
(45) 【発行日】令和7年2月18日(2025. 2. 18)
(12) 【公報種別】意匠公報(S)
(11) 【登録番号】意匠登録第1791378号(D1791378)
(24) 【登録日】令和7年2月7日(2025. 2. 7)
(54) 【意匠に係る物品】グラウンドアンカー飛出し防護受けキャップ
(52) 【意匠分類】L2-219
(51) 【国際意匠分類】Loc(14)C1. 8-08
(21) 【出願番号】意願2024-12515(D2024-12515)
(22) 【出願日】令和6年6月20日(2024. 6. 20)
(72) 【創作者】
【氏名】酒井 俊典
【住所又は居所】三重県津市栗真町屋町1577 国立大学法人三重大学内
(72) 【創作者】
【氏名】間瀬 利明
【住所又は居所】茨城県つくば市南原1番地6 国立研究開発法人土木研究所内
(72) 【創作者】
【氏名】近藤 益央
【住所又は居所】茨城県つくば市南原1番地6 国立研究開発法人土木研究所内
(72) 【創作者】
【氏名】佐々木 亨
【住所又は居所】茨城県つくば市南原1番地6 国立研究開発法人土木研究所内
(72) 【創作者】
【氏名】高梨 俊行
【住所又は居所】三重県津市栄町2丁目418 合同会社アンカーアセットマネジメント研究会内
(72) 【創作者】
【氏名】長谷川 貴大
【住所又は居所】三重県津市栄町2丁目418 合同会社アンカーアセットマネジメント研究会内
(72) 【創作者】
【氏名】辻本 雅治
【住所又は居所】三重県津市栄町2丁目418 合同会社アンカーアセットマネジメント研究会内
(72) 【創作者】
【氏名】藤原 謙吾
【住所又は居所】三重県津市栄町2丁目418 合同会社アンカーアセットマネジメント研究会内
(72) 【創作者】
【氏名】冷水 秀史
【住所又は居所】三重県津市栄町2丁目418 合同会社アンカーアセットマネジメント研究会内
(73) 【意匠権者】
【識別番号】304026696
【氏名又は名称】国立大学法人三重大学
【住所又は居所】三重県津市栗真町屋町1577
(73) 【意匠権者】
【識別番号】301031392
【氏名又は名称】国立研究開発法人土木研究所
【住所又は居所】茨城県つくば市南原1番地6
(73) 【意匠権者】
【識別番号】513103195
【氏名又は名称】合同会社アンカーアセットマネジメント研究会
【住所又は居所】三重県津市栄町2丁目418番地
(74) 【代理人】

【識別番号】100108947

【弁理士】

【氏名又は名称】涌井 謙一

(74) 【代理人】

【識別番号】100117086

【弁理士】

【氏名又は名称】山本 典弘

(74) 【代理人】

【識別番号】100124383

【弁理士】

【氏名又は名称】鈴木 一永

(74) 【代理人】

【識別番号】100173392

【弁理士】

【氏名又は名称】工藤 貴宏

(74) 【代理人】

【識別番号】100189290

【弁理士】

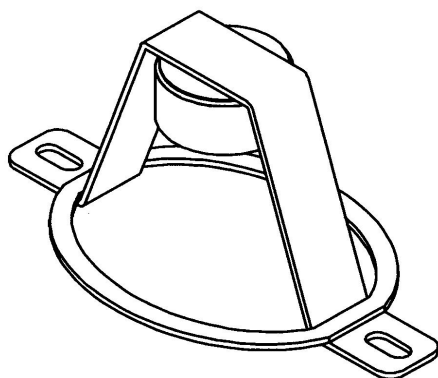
【氏名又は名称】三井 直人

【審査官】樫本 光司

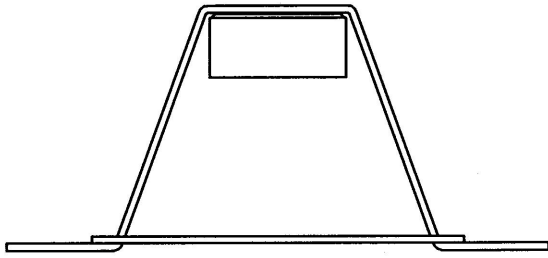
(55) 【意匠に係る物品の説明】「使用状態を示す参考図」のように、不安定な土塊を有する斜面では対策工事としてグラウンドアンカーが施工される。グラウンドアンカーは、地中に大きなテンションを掛けたアンカーテンドン（鋼線等）を埋設し、すべり面以深の安定した地盤内に構築したアンカー体と地表面のアンカー頭部を緊結することで、斜面の安定を確保している。しかし、経年劣化や想定外の豪雨・地震などによりアンカーテンドンが破断し、飛び出す危険性も有している。これを防止するために、飛び出しエネルギーを吸収する特殊ゴムを内蔵した防護装置をアンカー受圧板に軸にて2基以上偶数個設置固定し、本物品を防護装置とアンカー頭部間に装着して使用する。この際、本物品の受け部がアンカーキャップの前方に位置するように配置する。これによりアンカーテンドンならびにアンカーヘッドが飛出した場合に、本物品を介して飛び出し防護装置に飛散エネルギーが伝達・吸収し、これらが遠方に飛翔することを阻止することができる。

【図面】

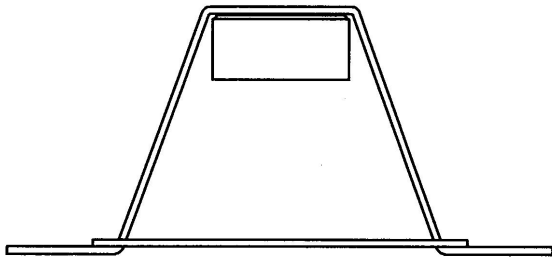
【斜視図】



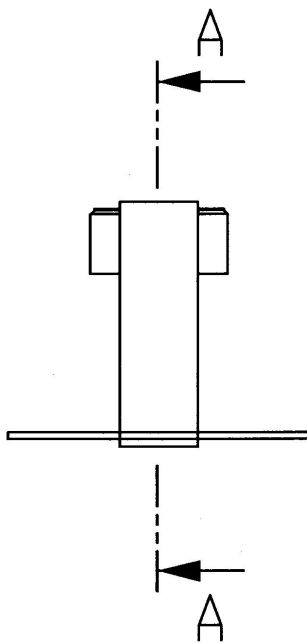
【正面図】



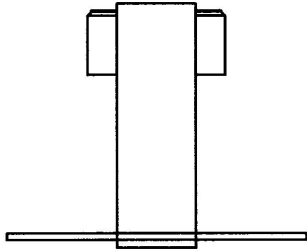
【背面図】



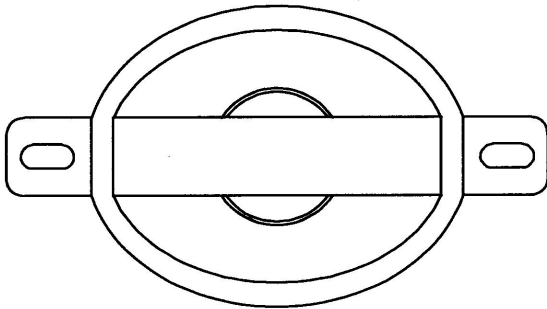
【右側面図】



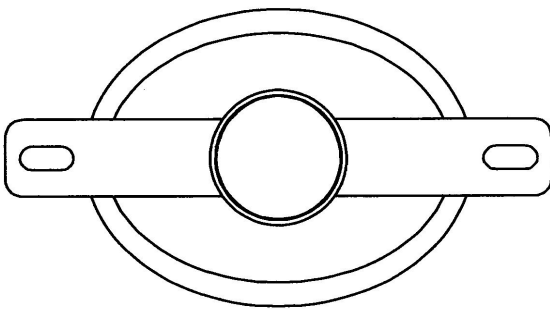
【左側面図】



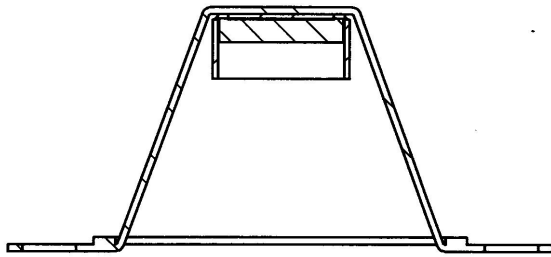
【平面図】



【底面図】



【A-A断面図】



【使用状態を示す参考図】

